

2

基本操作

本機のしくみ	2-2
本機のしくみと基本操作について	2-2
機能の呼び出しかた	2-3
タッチパネル	2-4
タッチパネルについて	2-4
メニュー操作	2-7
メインメニューの使いかた	2-7
基本的な機能だけを利用する (シンプルメニュー)	2-9
機能呼び出し	2-10
簡単な操作で機能を呼び出す	2-10
複数の機能を切り替えて利用する (マルチジョブ機能)	2-11
待受画面に機能を登録して呼び出す (デスクトップショートカット)	2-12
アイコン一覧から機能を呼び出す	2-13
マナーについて	2-14
マナーモード／電波Offモード	2-14
モーションコントロール	2-15
モーションコントロールについて	2-15
ダブルナンバー	2-17
ダブルナンバーを利用する	2-17
モードについて	2-18
その他の基本操作	2-20
その他の基本操作	2-20
便利な機能	2-21



本機のしくみと基本操作について

本機の操作方法

本機は、次の方法で操作を行うことができます。

■ ボタン操作

ボタンを押して操作する方法です。本機のほぼすべての操作が行えます。



■ モーションコントロール操作

本機を振ったり回転させて操作する方法です。機能を呼び出したり、文字や画像の拡大／縮小、コンテンツ選択などが行えます。(あらかじめ設定が必要です。)



データの保存場所について

メモリカードを取り付けているとき、本機で撮影した静止画やダウンロードしたデータなどは、メモリカードに優先的に保存されます。(各機能の設定で変更することができます。)

- マイ繪文字、デコレメールテンプレートは本体に保存されます。
- メモリカードを取り付けていないときは、自動的に本体に保存されます。

■ タッチパネル操作

画面内の項目やボタン(ソフトキーやマーク)に直接触れて操作する方法です。



機能の呼び出しかた

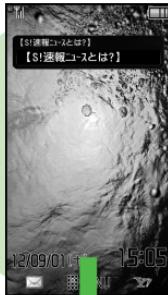
本機は、いろいろな方法で機能を呼び出すことができます。目的に応じて使い分けてください。

メインメニュー



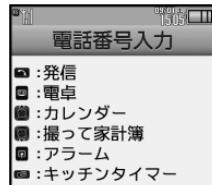
項目を順に選択し、機能を呼び出します。

項目を順に選
び、呼び出し



ボタンのケタ
数でガイド

クリックオペレーション



例：1111を入力

入力した数字のケタ数に応じて利用できる機能が表示されます。機能を呼び出すときは、機能名の前のボタンを押します。

ショートカット



あらかじめボタンなどに登録されている機能を呼び出します。(変更可能)

キーショートカット



□、△、○、×の長押しに登録されている機能を呼び出します。(変更可能)

デスクトップショートカット



アイコン

よく利用する機能のアイコンを待受画面に登録し、呼び出します。

- 機能の利用中にショートカットで他の機能を呼び出し、切り替えて利用することもできます。

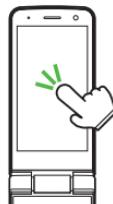


タッチパネルについて

本機はディスプレイ部がタッチパネルとなっているため、指で触れたりなぞったりして操作することができます。

タッチパネルの使いかた

■ タップ（選択／実行）



画面内の項目やボタン（ソフトキーやマーク）に軽く触れて、すぐに指を離します。

■ ダブルタップ

すばやく（約0.6秒以内に）2回タップします。

■ ロングタッチ（メニュー表示など）



画面に触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

■ ドラッグ（移動／描画）



画面に触れたまま目的の場所まで移動して、指を離します。

■ フリック（画面の移動）



画面に触れて移動したい方向に軽く指をはじきます。

■ ピンチ（拡大／縮小）



2本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。



使いこなしチェック！

便利 ●画面をタップしたときに振動させたい ●タッチパネルを無効にしたい (☞P.2-21)

タッチパネル利用時のご注意

- 次のような操作を行うと、動作しないことがあります。
 - 手袋をした指や爪先での操作
 - ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものでの操作
 - 異物をタッチパネルに載せたままでの操作
 - 水分が付着した状態での操作
- 誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。
 - 濡れた指で操作しない
 - タッチパネルに水滴がついている状態で操作しない
 - 強く押し過ぎない
 - タッチパネルに、市販のシールなどを貼らない
- タッチパネルで思うように操作（ボタンや項目を選択）できないときは、タッチパネル補正（ P.2-6）を行ってください。

タッチパネルでの操作例

■ 項目を選択／決定（実行）する

目的の項目をタップすると、その項目が決定（実行）されます。



「データフォルダ」を決定（実行）

- ボタン操作で、「項目を選び□を押す」と同じです。

■ 2回タップが必要なとき

メニュー操作が行えるときなどは、項目をタップすると、項目が選択された（反転している）状態になることがあります。このときは、選択した項目をもう一度タップすると、決定（実行）されます。



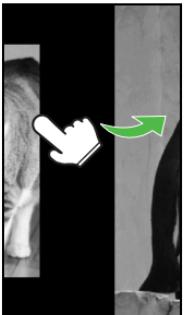
「ミュージック」を選択



「ミュージック」を決定（実行）

■ 画面をスクロールする

移動したい方向にフリックすると、画面表示が移動し、隠れている部分が表示されます。



右へフリック



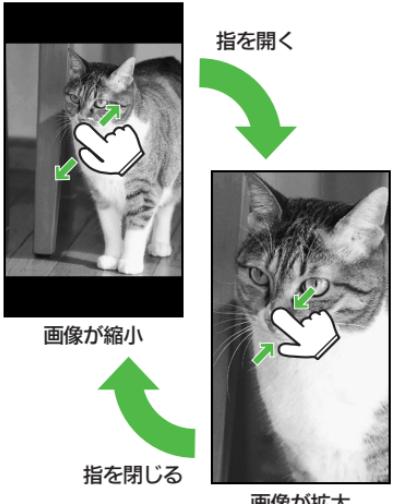
左側に隠れていた部分が表示

- リスト画面などでは、ドラッグしてもスクロールできます。



■ 画像などを拡大／縮小する

ピンチで指を開くと拡大、指を閉じると縮小できます。



- ダブルタップで拡大／縮小できることもあります。
- 情報画面や静止画撮影後にロングタッチすると、部分拡大が行えます。

■ メニューを表示する

画面をロングタッチすると、その画面で利用できるメニューが表示されます。

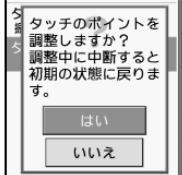


タッチパネルを補正する

タッチパネルで思うように操作(ボタンや項目を選択)できないときは、タッチパネル補正を行ってください。

- タッチパネル補正是、よくお使いになる姿勢や角度で行ってください。

- 「設定」 → 「本体・メモリカード」
- 「タッチパネル設定」 → ●
- 「タッチパネル補正」 → ●



- 「はい」 → ●
- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

タッチパネル補正を元に戻すとき

- タッチパネル補正を行っても思うように操作できないときは、次の操作で補正を初期状態に戻すことができます。

④のあと



メインメニューの使いかた

メインメニュー表示



■タッチパネル操作

■ボタン操作

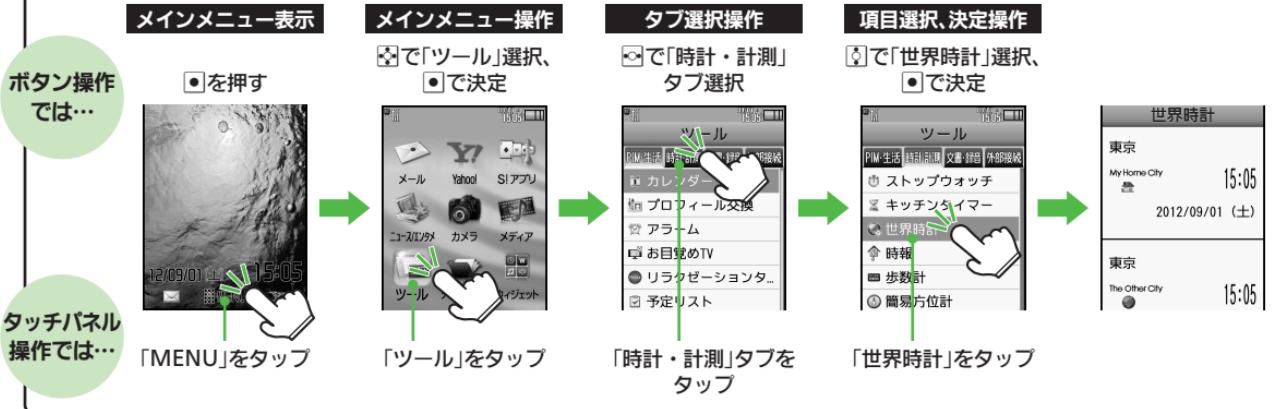
メインメニューのしくみ

メインメニュー項目
次の機能やサービスが利用できます。

メール	メールを利用します。
Yahoo!	インターネットにアクセスします。
S!アプリ	ゲームなどのアプリを利用します。
ニュース／エンタメ	情報ツールを利用します。
カメラ	静止画や動画を撮影します。
メディア	音楽や動画を再生します。
ツール	便利な機能を利用します。
データフォルダ	静止画などのデータを確認します。
ウィジェット	モバイルウィジェットを利用します。
TV	テレビを視聴します。
電話機能	電話関連の機能を利用します。
設定	いろいろな設定をします。



メニュー操作 「世界時計」を表示することを例に、ボタンとタッチパネルのメニュー操作を説明します。



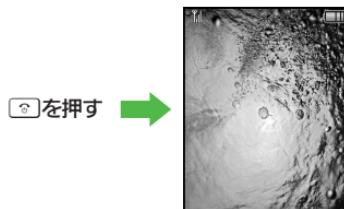
戻る操作

「世界時計」を表示した画面からの操作を例に、説明します。

1つ前の画面に戻る



待受画面に戻る



タッチパネルでの戻る操作について

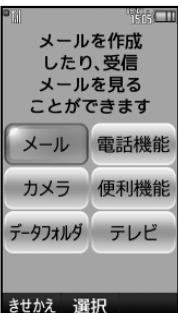
- 画面に「CLEAR/BACK」や「END」などのマークが表示されているときは、マークをタップして操作できます。



基本的な機能だけを利用する（シンプルメニュー）

シンプルメニューのはたらき

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけが表示されるようになります。



- 画面に表示される文字が大きくなり、文字サイズも「大」に設定されます。
- 時計／カレンダー表示が「時計（大）」に設定されます。

■シンプルメニューで使用できる機能

メール	受信ボックス、新規作成、下書き、デコレメールテンプレート、送信済みボックス、未送信ボックス、SMS新規作成
電話機能	電話帳、新規登録、通話履歴、簡易留守再生、簡易留守設定、留守番電話再生、オーナー情報、楽ともリンク、スピードダイヤル／メール
カメラ	静止画撮影、動画撮影、おまかせアルバム、バーコードリーダー、名刺読み取り、ラクラク瞬漢／瞬英ループ、画像レビュー
便利機能	カレンダー、プロフィール交換、アラーム、電卓、緊急速報メール、壁紙・音・イルミ、スマートリンク辞書、メモ帳、S! GPSナビ、歩数計、簡易方位計、ダブルナンバー設定、メニュー切替
データフォルダ	—
テレビ	—

- シンプルメニュー設定中は、待受画面でできるボタン操作が一部無効になります。

シンプルメニューを設定する

1 [設定] ➔ 「設定」 ➔ [音・表示]



音・表示設定画面

2 音・表示設定画面で「メニュー切替」 ➔ [標準メニュー]



3 「シンプルメニュー」 ➔ [標準メニュー]

シンプルメニューで利用できない機能を使用しているとき

- 機能を終了させたあと、操作してください。
- シンプルメニューを解除するとき
- [便利機能] ➔ [メニュー切替] ➔ [標準メニュー]



簡単な操作で機能を呼び出す

リストから選んで機能を呼び出す

あらかじめ登録されている機能のリストを表示して、そこから機能を呼び出します。(ショートカット)

① 



ボタンを長く押して機能を呼び出す

待受画面で□、△、▽を長く押すと、あらかじめ登録されている次の機能を呼び出すことができます。(キーショートカット)

 S!メール作成画面表示
 PCサイトブラウザメニュー表示
 プロフィール交換画面表示
 Bluetooth® On/Off
 アイコン一覧表示(前回表示ページ)
 ブックマーク一覧表示

ブックマークを登録するとき

③ で「ブックマークから登録」 

ブックマーク選択 「はい」

赤外線通信やシークレットモードなどのOn/Offを登録するとき

③ で「その他から登録」  機能選

択

登録されている機能を解除するとき

③ で「解除」

② 利用する機能選択

- 選んだ機能の画面が表示されます。

ショートカットの機能を変更するとき

② で番号選択 「機能登録」 

機能分類選択  機能選択

- 機能分類を登録するときは、機能分類を選び を押します。

データやフォルダを登録するとき

② で番号選択 「データ登録」 

→データ/フォルダ選択

- フォルダを登録するときは、このあと「このフォルダを設定」を選び、 を押します。

登録されている機能を変更する

④ (長く) に電卓を登録する方法を例に説明します。

①  「設定」  「本体・メモリカード」

② 「キーショートカット設定」  「長押し」

③ 「通常アプリから登録」 

④ 「ツール」  PIM・生活画面で
「電卓」



使いこなしチェック！



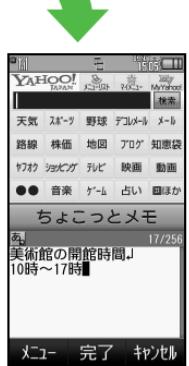
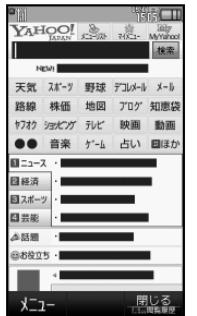
便利 ショートカットの割り当てを変更したい ショートカットを初期化したい (P.2-21)

複数の機能を切り替えて利用する（マルチジョブ機能）

マルチジョブ機能のはたらき

ショートカットに登録されている機能を他の操作中に呼び出して利用できます。

インターネット利用中



①
ちよこっと
メモを起動

気になる情報をメモ

- 一部の設定画面では、マルチジョブ機能が利用できないことがあります。
- 「」(ゴールド) が表示されているときは、マルチジョブ機能が利用できません。

マルチジョブ機能を利用する

1 操作中に

文字入力画面や電話番号入力（ダイヤル）画面では、を長く押します。



2 機能選択

- 選んだ機能の画面が表示されます。

3 機能を切り替えるとき

- ➔ マルチジョブ機能終了
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



待受画面に機能を登録して呼び出す（デスクトップショートカット）

待受画面に機能やデータのアイコンを貼り付け、アイコンを選択だけで目的の機能やデータを呼び出せる機能です。

待受画面に機能やデータを登録する

① [] ➔ [] ➔ 「貼り付け」 ➔ []



② デスクトップショートカットタブで登録する機能やデータ選択 ➔ []

- アイコンが表示されます。
- 「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。

③ 表示したい位置に [] でアイコン移動 ➔ []

- 機能やデータが登録されます。

機能やデータの画面から登録するとき

- サブメニューに「ショートカットを貼る」と表示される機能やデータでは、次の操作を行うと待受画面に登録できます。

サブメニューの画面で「ショートカットを貼る」 ➔ [] ➔ 「待受画面」 ➔ []

機能やデータを利用する

① [] ➔ [] でアイコン選択 ➔ []

- 機能やデータが起動（実行）されます。

ロックを一時的に解除するとき

[] ➔ 「[]」 ➔ [] ➔ 操作用暗証番号入力
➔ []

機能やデータを解除する（待受画面からはがす）

① [] ➔ [] でアイコン選択 ➔ []

② 「はがす」 ➔ []

使いこなしチェック！



- 便利
- アイコンを整列したい
 - アイコンの表示位置を変更したい
 - アイコンを前面／背面に移動したい
 - アイコンをまとめて解除したい
 - アイコンをロックしたい (☞ P.2-21)

アイコン一覧から機能を呼び出す

機能やデータ、モバイルウィジェットをアイコン一覧に登録しておけば、簡単な操作で呼び出すことができます。

アイコン一覧に機能などを登録する

- ・最大件数まで登録されているページのときは、あらかじめアイコンの登録を解除してください。
- ・インストールしたモバイルウィジェットは、自動的に登録されます。

1



アイコン一覧画面

- ・/を押すと、次／前のページに切り替わります。（「ページ1」で \square を押すと、待受画面が表示されます。）

使いこなしチェック！

- アイコンを移動したい ●アイコンをまとめて解除したい ●ページ名を変更したい ●アイコンを非表示にしたい ほか（[P.2-22](#)）

機能などを利用する

1 アイコン一覧画面で
アイコン選択 $\Rightarrow \square$

- ・アイコンが表示されます。
- ・「>>」は、下の階層にさらに機能などがあることを示しています。

2 「」 $\Rightarrow \square$
3 タブ選択
 \Rightarrow 登録する機能など選択 $\Rightarrow \square$

- ・機能などが登録されます。

4 表示したい位置に で移動
 $\Rightarrow \square$

- ・機能などが登録されます。

機能やデータの画面から登録するとき

- ・サブメニューに「ショートカットを貼る」と表示される機能やデータでは、次の操作を行なうとアイコン一覧に登録できます。
サブメニューの画面で「ショートカットを貼る」 $\Rightarrow \square \Rightarrow$ ページ選択 $\Rightarrow \square \Rightarrow$ 表示位置選択 $\Rightarrow \square$

アイコン一覧が5ページ以上あるとき

- ・①のあと、確認画面が表示されます。「はい」または「いいえ」を選び、 \square を押します。
■確認画面表示中に \square を押すと、以降の確認画面の表示を設定できます。

前回表示したページを表示するとき

(長く)

アイコン非表示を一時的に解除するとき

【アイコン一覧画面】「」 $\Rightarrow \square \Rightarrow$ 操作用暗証番号入力 $\Rightarrow \square$

アイコンの登録を解除する

1 アイコン一覧画面で
アイコン選択 $\Rightarrow \square$ (長く)

2 「解除」 $\Rightarrow \square$



マナーモード／電波Offモード

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- ・劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- ・レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- ・電車やバスなどの交通機関では、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- ・街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

1 (長く)



マーク表示

- ・マナーモードが設定されます。

使いこなしチェック！



- マナーモードの設定を変更したい
- オリジナルのモードを作成したい
- モードの設定を初期化したい
- マナーモード設定中に音声を出力するとき確認画面を表示しない (参考 P.2-23)

マナーモードを設定すると

- ・着信音などの音量が「サイレント」になります。
- ・着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- ・カメラ撮影時のシャッター音や緊急速報メール受信時の警告音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。
- ・音楽再生など、一時的に音を出すときは、次の操作を行います。

再生中に  「はい」／「いいえ」
 音量調節

マナーモードを解除するとき

マナーモード設定中に (長く)

電波Offモードを利用する

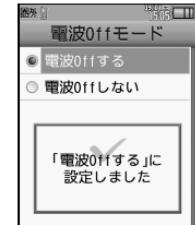
電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

- ・電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネットへのアクセスなど、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

1  「設定」 
 「ネットワーク」

2 「電波Offモード」 

3 「電波Offする」 



- ・電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除するとき
3 で「電波Offしない」 



モーションコントロールについて

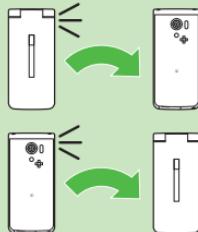
本機には、傾きや動きを検出するモーションコントロールセンサーが搭載されています。本機を動かすことで、画面を切り替えたり、機能を呼び出すことができます。

- 誤動作防止が設定されているときや、画面が消灯しているときは利用できません。(クイックサイレントは利用できます。)
- はじめてモーションコントロールを利用するときは、必ず「モーションコントロール補正」(P.2-23)を行ってください。
- あらかじめ利用したい機能で、モーションコントロールが有効になるように設定しておく必要があります。

左に90度回転



ひっくり返す



左または右に振る



縦横画面表示切替

縦画面表示のとき本機を左に90度回転させると、自動的に横画面表示に切り替わり、元に戻すと縦画面表示に戻ります。

画面切替

テレビ ブラウザ
画像ビューア

- 機能によっては、右に90度回転しても、表示が切り替わります。

クイックサイレント

机などに置いているとき、着信中やアラーム動作中などにひっくり返すと音やバイブレーターが停止します。

音停止

着信中
アラーム動作中など

バイブレーター停止

着信中
アラーム動作中など

- 音量が大きかったり、音の種類によっては、停止しないことがあります。

コンテンツ選択

左に振ると前のコンテンツ(音楽や画像など)、右に振ると次のコンテンツが選択できます。

音楽選択

ミュージック
プレイヤー

番組選局

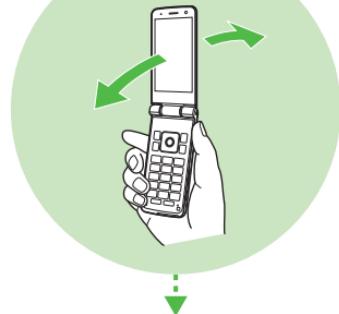
テレビ
データフォルダ
(ピクチャー)

画像選択



- マルチジョブ機能を2分割表示で利用中は、機能が切り替わります。

手前または奥に振る



拡大／縮小

手前に振ると拡大、奥に振ると縮小することができます。

文字拡大／縮小

メール

画像拡大／縮小

データフォルダ
(ピクチャー)

画面拡大／縮小

ブラウザ

画面の縦横表示切替を無効にする

- ① ◉➡ 「設定」 ➡ ◉
- ➡ ◉ 「本体・メモリカード」
- ② 「モーションコントロール設定」 ➡ ◉



モーションコントロール設定画面

- ③ 「縦横画面切替」 ➡ ◉
- ④ 「機能選択」 ➡ ◉
- ⑤ 「Off」 ➡ ◉

モーションコントロール操作を有効にする

- ① モーションコントロール設定画面で「アクション設定」 ➡ ◉
- ② 「設定する動作選択」 ➡ ◉
- ③ 「On」 ➡ ◉

シークレットモードの解除について

- 待受画面で次の操作を行うと、シークレットモードを一時的に解除できます。

操作用暗証番号入力 ➡ 本機を左または右に振る

- 待受画面を表示して、クローズポジションにすると、「表示しない」に戻ります。

モーションコントロール利用時のご注意

- 本機の振りかたや持ちかたによっては、正しく動作しないことがあります。(本機を平行移動させるように振ると、動作しやすくなります。)

- 音やバイブレータが鳴動しているときは、モーションコントロールが動作しないことがあります。

- モーションコントロール操作は、周りの安全を確認したうえで、本機をしっかりと握り、強く振りすぎないようにしてください。人や物にあたり、けがなどの事故の原因となったり、本機が故障/破損する原因となります。また、本機を強く振りすぎると、誤って本機を投げてしまったり、手首を痛める原因となります。



使いこなしチェック！



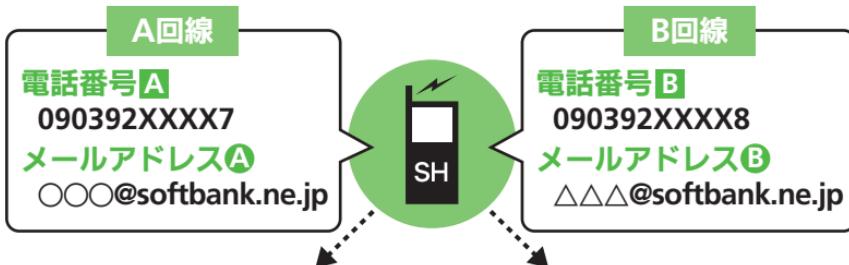
便利 ● モーションコントロール操作を練習したい ● モーションコントロールを補正したい (☞ P.2-23)

ダブルナンバーを利用する

1台の携帯電話で、2つの回線（A回線／B回線：それぞれ別の電話番号とメールアドレス）を利用するサービスです。

- ・ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- ・海外利用時、B回線でのSMS／S!メール送受信は、A回線に課金されます。
- ・ダブルナンバーについて詳しくは、「ソフトバンクモバイルホームページ」（[P.17-26](#)）を参照してください。

2つの電話番号とメールアドレスが利用可能



目的に応じて利用モードを変更

どちらか一方の回線だけを利用※したり、2つの回線を同時に利用することができます。

Aモード
(A回線専用)

Bモード
(B回線専用)

デュアルモード
(2回線利用)

※利用していない回線への着信は、話し中になります。メールは通知なしで受信します。

電話／メール情報を個別に管理

履歴などの情報は回線別に管理。一方の回線だけを利用しているときは、もう一方の情報は見えなくなります。



・回線別に壁紙や着信画面、着信音／バイブレータなどを設定することもできます。

ダブルナンバーを有効にする

・圏外のときは、設定できません。

- ① 「設定」 「本体・メモリカード」
- ② 「ダブルナンバー設定」
- ③ 「On/Off設定」
- ④ 「On」
- ⑤ 「はい」

ダブルナンバーを無効にするとき

- ⑥ 「Off」
- ・ダブルナンバーを無効にしたときは、次の点にご注意ください。
 - B回線への電話着信／SMS受信は、A回線への着信／受信として扱われます。
 - B回線へのS!メールは、先頭部分だけ受信できます。（続き受信はできません。）
 - 「Off」にしても、ダブルナンバー契約は解除されません。



モードについて

どちらか一方の回線だけを利用する「Aモード」／「Bモード」と、2つの回線を同時に利用できる「デュアルモード」があります。

Aモード

A回線への着信だけを受けたいとき

- 発信／送信はA回線が使用されます。B回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。

電話番号A

通常どおり
発信／着信

通常どおり
送信／受信

メールアドレスA

電話番号B

話し中で
応答

発信不可

送信不可

メールアドレスB

Bモード

B回線への着信だけを受けたいとき

- 発信／送信はB回線が使用されます。A回線の電話番号やメールアドレスでの発信／送信はできません。

電話番号A

発信不可

送信不可

メールアドレスA

通知なし
で受信

電話番号B

通常どおり
発信／着信

通常どおり
送信／受信

メールアドレスB

Aモード／Bモード設定時のご注意

- 電話帳やメールボックス、発着信履歴などでは、利用していない回線での情報は表示されません。また、回線の種類を示すマークも表示されません。
- 操作によって、利用していない回線での情報(表示されていない情報)に影響があるときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

Bモードでは、次の利用が制限されます。

- インターネットは、A回線を使用します。(インターネット利用中の発着信は、B回線で行えます。)



使いこなしチェック！

- 便利 モード名を変更したい
- 未使用モードの着信をマークで通知したい
- パケット接続時に確認画面を表示しない (P.2-23)

デュアルモード

A回線／B回線のどちらからの着信も受けたいとき

- 発信／送信時は、A回線(電話帳や履歴使用時には、情報内の回線)が優先的に使用されます。使用する回線を選んで発信／送信することもできます。



デュアルモードでは、目的に応じて回線を選択することもできます。

電話帳

A回線専用／B回線専用／両回線共用(デュアル)を設定できます。

メール送信

送信時に選択した回線(A回線／B回線)によって、相手に届くメールアドレスが変わります。

電話発信

発信時に選択した回線(A回線／B回線)によって、相手に届く発信者番号が変わります。

- 電話帳やメール、履歴などに回線を表すマークが表示されます。

モードを切り替える

1 (長く)

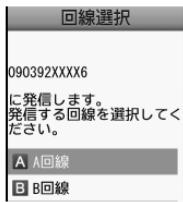
2 モード選択 ➔

- 「Bモード」を選んだときは、このあと確認画面が表示されます。

3 「はい」 ➔

デュアルモードに設定したとき

操作によっては、次のような回線選択の画面が表示されます。利用する回線を選びを押してください。



また、回線ごとの設定や登録が行えるときは、画面右下に回線を示すソフトキーが表示されます。を押し、回線を選んでください。

決定

- 上記以外にも回線を選ぶ操作が必要なときは、画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

- 回線を特定して着信を拒否したい ●デュアルモード時の利用回線を設定したい (☞P.2-23)



その他の基本操作

のぞき見を防止する（ペールビュー）

周りから画面表示をのぞかれにくくします。

1 (長く)

- ペールビューが設定されます。

ペールビューを解除するとき

ペールビュー設定中に  (長く)

電話番号を確認する

1



- お客様の電話番号と、はじめて電源を入れたときに入力した名前（オーナー情報）が表示されます。

オーナー情報を編集するとき

①のあと  タブ選択  項目選択  編集項目選択  内容編集 

使いこなしチェック！



- ペールビューの設定を変更したい ●オーナー情報をリセットしたい ●オーナー情報送信時の送信項目を設定したい ●デュアルモード時に別回線のオーナー情報を確認したい ●電池残量表示を変更したい (☞P.2-24)

誤動作防止を利用する

誤ってボタンやタッチパネルが動作しないよう、ロックすることができます。

1 (長く)

- 誤動作防止が設定されます。
- ②を長く押しても、電源は切れません。

誤動作防止設定中に電話がかかってきたとき

- ④を押すと一時的に電話に出られます。通話終了後、再度設定されます。

誤動作防止を解除するとき

誤動作防止設定中に  (長く)

電池残量の詳細を表示する

1 「ツール」

 「時計・計測」

2 「バッテリーメーター」

- 電池残量が表示されます。
- 電池残量表示は、あくまでも目安です。

電池残量表示について

- 本機は、電池パックの性能劣化を軽減するように、充電を制御しています。そのため充電が完了しても、電池残量表示は「100%」にならないことがあります。

懐中電灯（スポットライト）として利用する

1 クローズポジションで (長く)

- モバイルライトが点灯します。

2 いずれかのサイドボタン 消灯

スポットライト利用時のご注意

- スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご利用ください。

操作方法を確認する

操作がわからなくなったらときに、ガイド機能を表示できます。

1 「ツール」

 「文書・録音」

2 「ガイド機能」

3 確認項目選択

- 「マークの見かた」を選んだときは、このあと確認するマークの種類を選び  を押します。

タッチパネル

画面をタップしたときに振動させたい
【タッチパネル反応設定】

振動を有効にする

「振動する」 ➡ [●]

マナーモード中以外のときに振動を有効にする
「振動する（マナーモード中以外）」 ➡ [●]

タッチパネルを無効にしたい
【On/Off設定】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [□] 「本体・メモリカード」
➡ 「タッチパネル設定」 ➡ [●] ➡ 「On/Off設定」
➡ [●] ➡ 「Off」 ➡ [●]

ショートカット

ショートカットの割り当てを変更したい
【移動】

[番号] ➡ 番号選択 ➡ [●] ➡ 「移動」 ➡ [●] ➡ 移動先選択
➡ [●]

ショートカットを初期化したい
【設定リセット】

[番号] ➡ 番号選択 ➡ [●] ➡ 「設定リセット」 ➡ [●] ➡ 「はい」 ➡ [●]

デスクトップショートカット

アイコンを整列したい
【アイコン整列】

[□] ➡ [●] ➡ 「操作」 ➡ [●] ➡ 「アイコン整列」 ➡ [●]

➡ 整列方法選択 ➡ [●]

• サイズによっては、ウィジェットも整列されることがあります。

アイコンの表示位置を変更したい
【移動】

[□] ➡ [●] でアイコン選択 ➡ [●] ➡ 「操作」 ➡ [●] ➡ 「移動」 ➡ [●] ➡ 表示位置変更 ➡ [●]

アイコンを前面／背面に移動したい
【前面へ／背面へ】

[□] ➡ [●] でアイコン選択 ➡ [●] ➡ 「操作」 ➡ [●] ➡ 「前面へ」／「背面へ」 ➡ [●]

アイコンをまとめて解除したい
【はがす】

[●] ➡ [●] ➡ 「一覧から操作」 ➡ [●] ➡ 「はがす」 ➡ [●]

➡ [●] ➡ 「ショートカット」 ➡ アイコン選択 ➡ [●]
[●] ➡ アイコン指定完了 ➡ [●] ➡ 「はい」 ➡ [●]

アイコンをロックしたい
【ロック設定】

[●] ➡ [●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ 「ロック設定」 ➡ [●] ➡ 「On」 ➡ [●]

• 「Off」にするときは、操作用暗証番号の入力が必要です。



アイコン一覧

アイコンを移動したい 【移動】	<p>□ ➡ □ (長く) ➡ 「移動」 ➡ □ ➡ アイコン選択 ➡ □ ➡ 移動場所選択 ➡ □ ➡ □</p>
待受画面に貼り付けたい 【待受画面に貼り付け】	<p>□ ➡ ウィジェットのアイコン選択 ➡ □ (長く) ➡ 「待受画面に貼り付け」 ➡ □ ➡ 表示位置選択 ➡ □</p> <p>● ウィジェットによっては、操作できないことがあります。</p>
アイコンをまとめて解除したい 【選択して解除／すべてを解除】	<p>共通操作] □ ➡ □ (長く) ➡ 「一覧から操作」 ➡ □ ➡ 下記の操作</p> <p>複数選択して解除する 「選択して解除」 ➡ □ ➡ タブ選択 ➡ アイコン選択 ➡ □ (☑) ➡ アイコン指定完了 ➡ □ ➡ 「はい」 ➡ □</p> <p>ページごと解除する 「すべてを解除」 ➡ □ ➡ ページ選択 ➡ □ ➡ 「はい」 ➡ □</p>
ページを切り替えたい 【ページ切替】	<p>□ ➡ □ (長く) ➡ ページ選択 ➡ □</p>
ページごと移動したい 【ページ移動】	<p>□ ➡ □ (長く) ➡ 「ページ移動」 ➡ □ ➡ 移動先選択 ➡ □</p>
ページを挿入したい 【ページ挿入】	<p>□ ➡ □ (長く) ➡ 「ページ挿入」 ➡ □ ➡ 「前に挿入」 / 「後ろに挿入」 ➡ □</p>
ページ名を変更したい 【ページ名変更】	<p>共通操作] □ ➡ □ (長く) ➡ 「設定・管理」 ➡ □ ➡ 「ページ名変更」 ➡ □ ➡ 下記の操作</p> <p>ページ名を変更する ページ選択 ➡ □ ➡ ページ名入力 ➡ □</p> <p>ページ名をリセットする □ ➡ 「はい」 ➡ □</p>

アイコンを非表示にしたい 【アイコン非表示設定】	<p>□ ➡ □ (長く) ➡ 「設定・管理」 ➡ □ ➡ 「アイコン非表示設定」 ➡ □ ➡ ページ選択 ➡ □ ➡ 「On」 ➡ □</p> <p>●「Off」にするとときは、操作用暗証番号の入力が必要です。</p>
ウィジェットの詳細情報を見たい 【プロパティ】	<p>□ ➡ ウィジェットのアイコン選択 ➡ □ (長く) ➡ 「プロパティ」 ➡ □</p>
無効なアイコンを削除したい 【無効アイコンの解除】	<p>□ ➡ □ (長く) ➡ 「設定・管理」 ➡ □ ➡ 「無効アイコンの解除」 ➡ □ ➡ 「はい」 ➡ □</p>
□ を押したとき前回表示したページを表示したい 【□キー設定】	<p>□ ➡ □ ➡ 「設定」 ➡ □ ➡ 「□キー設定」 ➡ □ ➡ 「前回表示ページ」 ➡ □</p>



マナーモード

マナーモードの設定を
変更したい
【マナーモード設定】

共通操作 [●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ 音・表示設定画面
で「マナーモード設定」 ➡ [●] ➡ 下記の操作

利用モードを変更する
モード選択 ➡ [●]

各モードの設定内容を変更する

モード選択 ➡ [●] ➡ 設定項目選択 ➡ [●] ➡ 各設定項目の操作

- 「通常モード」では変更できません。
- モードによっては、変更できない項目もあります。

オリジナルのモードを
作成したい
【オリジナルモード】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ 音・表示設定画面で「マナーモード設定」 ➡ [●] ➡ 「オリジナルモード」 ➡ [●]
➡ 設定項目選択 ➡ [●] ➡ 各設定項目の操作

モードの設定を初期化
したい
【リセット】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ 音・表示設定画面で「マナーモード設定」 ➡ [●] ➡ モード選択 ➡ [●] ➡ 「はい」
➡ [●]

マナーモード設定中に
音声を出力するとき確
認画面を表示しない
【音声出力確認画面】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ 音・表示設定画面で「マナーモード設定」 ➡ [●] ➡ 「マナーモード」 ➡ [●] ➡ 「音
声出力確認画面」 ➡ [●] ➡ 「表示しない」 ➡ [●]

モーションコントロール

モーションコントロー
ル操作を練習したい
【アクション練習】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [●] 「本体・メモリカード」
➡ 「モーションコントロール設定」 ➡ [●] ➡ 「アクション練習」 ➡ [●] ➡ 練習内容選択 ➡ [●]
•以降は、画面の指示に従って操作してください。

モーションコントロー
ルを補正したい
【モーションコントロール補正】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [●] 「本体・メモリカード」
➡ 「モーションコントロール設定」 ➡ [●] ➡ 「モ
ーションコントロール補正」 ➡ [●]

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 補正するときは、金属属性のものや磁気のあるものから離れて操作してください。また、電車内や自動車内では行わないでください。

ダブルナンバー

■全般

モード名を変更したい
【回線名/アイコン編集】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [●] 「本体・メモリカード」
➡ 「ダブルナンバー設定」 ➡ [●] ➡ 「回線名/ア
イコン編集」 ➡ [●] ➡ モード選択 ➡ [●] ➡ 回線名入
力 ➡ [●] ➡ アイコン選択 ➡ [●]

■Aモード/Bモード

未使用モードの着信を
マークで通知したい
【着信通知アイコン表示】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [●] 「本体・メモリカード」
➡ 「ダブルナンバー設定」 ➡ [●] ➡ 「着信通知ア
イコン表示」 ➡ [●] ➡ 「表示する」 ➡ [●]

パケット接続時に確認
画面を表示しない
【パケット接続確認】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [●] 「本体・メモリカード」
➡ 「ダブルナンバー設定」 ➡ [●] ➡ 「パケット接
続確認」 ➡ [●] ➡ 「Off」 ➡ [●]

•Bモード設定時に有効です。

■デュアルモード

回線を特定して着信を
拒否したい
【回線別着信拒否】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [●] 「本体・メモリカード」
➡ 「ダブルナンバー設定」 ➡ [●] ➡ 「回線別着信
拒否」 ➡ [●] ➡ 回線選択 ➡ [●] ➡ 「拒否する」 ➡ [●]

デュアルモード時の利
用回線を設定したい
【利用回線設定】

[●] ➡ 「設定」 ➡ [●] ➡ [●] 「本体・メモリカード」
➡ 「ダブルナンバー設定」 ➡ [●] ➡ 「利用回線設
定」 ➡ [●] ➡ 設定項目選択 ➡ [●]



ペールビュー

ペールビューの設定を
変更したい
[ペールビュー]

共通操作 [●] ➔ 「設定」 ➔ [●] ➔ 音・表示設定画面
で「ディスプレイ設定」 ➔ [●] ➔ 「ペールビュー」
➔ [●] ➔ 下記の操作

パターンを変更する

「パターン設定」 ➔ [●] ➔ パターン選択 ➔ [●]

パターンの大きさを変更する

「倍率設定」 ➔ [●] ➔ 倍率選択 ➔ [●]

- 設定しているパターンによっては、倍率を変更できないことがあります。

濃度を変更する

「濃度設定」 ➔ [●] ➔ 濃度選択 ➔ [●]

- 「濃度2」または「濃度3」を選んだときは、[●]を押す前に[●]を押すと、正面から見たときの見ばえ（濃度）を設定することができます。

電池残量表示

電池残量表示を変更し
たい

[ミニ電池表示]

[●] ➔ 「設定」 ➔ [●] ➔ 音・表示設定画面で「ディ
スプレイ設定」 ➔ [●] ➔ 「ミニ電池表示」 ➔ [●] ➔
表示形式選択 ➔ [●]

- 表示される数値は、あくまでも目安です。

オーナー情報

オーナー情報をリセッ
トしたい
[オーナー情報リセット]

[●] ➔ [0] ➔ [●] ➔ 「オーナー情報リセット」 ➔ [●]
➔ 「はい」 ➔ [●]

オーナー情報送信時の
送信項目を設定したい
[オーナー情報送信設定]

[●] ➔ [0] ➔ [●] ➔ 「オーナー情報送信設定」 ➔ [●]
➔ 項目選択 ➔ [●] (□/✓) ➔ 項目指定完了 ➔ [●]

デュアルモード時に別
回線のオーナー情報を
確認したい
[Bへ切替/Aへ切替]

[●] ➔ [0] ➔ [●] ➔ 「Bへ切替」 / 「Aへ切替」 ➔ [●]

